

## アンケート調査でいただいたご意見

### 各設問「具体的な内容」欄意見等

【設問1の】	建物高さ（住宅地）	2
【設問2の】	建物高さ（商業地）	3
【設問3の】	最低敷地規模	5
【設問4の】	0.3mゆとり空間確保	6
【設問5の】	道路A（道路中心から3m）	7
【設問6の】	道路Bでの壁面後退	8
【設問7の】	商店街のルール	10

### 自由意見

【設問1 関連】	13
【設問2 関連】	14
【設問3 関連】	15
【設問4 関連】	16
【設問5 関連】	17
【設問6 関連】	18
【設問7 関連】	19
【設問8 関連】	20
【設問9 関連】	21
【設問10 関連】	23
【設問11 関連】	24
【防災関連】	26
【道路・交通関連】	27
【マナー等関連】	29
【ルールづくり関連】	31
【電線類地中化への要望】	32
【谷中らしさ維持保全関連】	33
【その他】	
〔対策、事業〕	35
〔助成、規制緩和、優遇措置〕	35
〔その他〕	36
〔意向調査について〕	38



【設問2の】 建物高さ（商業地） 285

2階まで（5）  
3階まで（22）  
4階まで（84）  
12mまで（11）  
3～4階（2）  
4～5階（3）  
5階まで（19）  
5～6階（1）  
6階まで（8）  
15mより低い方がよい（2）  
20m（6階程度）より低い方がよい（18）  
低い方がよい（39）  
低い方がよい（214）

-----  
6～7階（1）  
6～8階（1）  
8階まで（2）  
30m（9階）まで（3）  
35mまで（1） 高い方がよい（8）

-----  
その他（63）

- ・各商店が同じ高さであればよい
- ・周辺と合わせた高さがよい
- ・周囲に対して圧迫感が生じない程度は3階ぐらいでよい
- ・街並の保全と大きな日陰をつくらなため（日照権・電波障害の問題）
- ・道路が狭いので両側に高い建物が出来ると圧迫感がある
- ・道路沿いに高層建物は危険
- ・地区番号8,9,10は上野から谷中へ向う観光客の通り道のため設問1と同じでよい
- ・現況を超えない。地区番号8、9は現況まで可とする
- ・地区番号6～11は6階より低くていいが、地区番号5は3階以下にしてほしい
- ・地区番号5は3階まで、地区番号6～9は手前2mまで4階、地区番号10は手前2mまで3階・後は4階まで
- ・大規模開発の抑制にはなるが、より良い景観にはつながらない。谷中の低層の街並を考慮して道路に面する部分より低い高さ制限をすべき
- ・現状では低い方がよい
- ・景観を保つため

- ・車が通っているため、歩行者の安全確保
- ・地盤が悪いらしいので低くすべき
- ・谷中銀座は 12m 制限のほうが望ましい
- ・古い町をのこすために今と同じが良い
- ・現況ルールを維持
- ・高い建物が OK になると、マンションばかりたくさん建ってイヤ
- ・近商エリアも居住エリアもベースは同じ 300%。高さを緩和する意味は？
- ・道路拡張を行うことが先決
- ・さらなる道路幅拡張施策を取ってほしい
- ・道路拡張を申し込みしたい

【設問3の】最低敷地規模 151

50 m<sup>2</sup> (約 15 坪) より小さい方が良い (6)

-----  
50 m<sup>2</sup> (約 15 坪) より大きい方が良い (69)

20 坪 (66 m<sup>2</sup>) まで (1)

25 坪 (82.5 m<sup>2</sup>) 以上 (1)

120 m<sup>2</sup> (1)

大きい方が良い (72)

-----  
その他 (73)

- ・地区特性に応じて地区ごとにかえるべき(地区番号 2,3 は 15 坪以上、他は 10 坪以上など)
- ・約 30 m<sup>2</sup>以上は必要
- ・50 m<sup>2</sup>より小さくても可
- ・防災のために隣どうしの空間が必要
- ・家が密集しすぎている
- ・住宅密集地の防止
- ・2 項道路に面しており建替え時は使用不可能となる
- ・隣どうしの空間が必要、防災のために
- ・面積よりも容積? 住人の意見を大事に
- ・ぎりぎり 50 m<sup>2</sup>になったため、住居環境が悪化した。せめて 80 m<sup>2</sup>に引き上げてほしい
- ・火災・地震に耐えられる建築条件であれば小さくても下町らしくてよい。
- ・私の土地は狭いので決められると建てられなくなる

【設問4の】0.3mゆとり空間確保 112

0.3mより小さい方がよい(13)

-----  
0.3mより大きい方がよい(47)

-----  
その他(52)

- ・0.3mの根拠は何か？ 「ゆとり空間」とは歩行者が安心して通行できる幅員と考えます
- ・接道部分はセットバックすべき
- ・ゆとり空間(50cm)は花だんにする
- ・建物は不可、塀、門、柱は可にするなら定めた方がよい
- ・自転車は車道通行にして狭めの歩道でよい
- ・歩行者も増えているため必要
- ・家が密集しすぎ、道がせますぎ
- ・災害時を考えて、ゆとり空間より道路を強制的にでも広くすべき
- ・説明がよく解らない。可能なのか？
- ・車の通行が可能にする
- ・現況でよい
- ・道路拡張を行うことが先決 さらなる道路幅拡張施策を！
- ・道路拡張を申し込みしたいです

【設問5の】 道路A（道路中心から3m） 89

3mより小さい方がよい（21）

-----  
3mより大きい方がよい（26）

-----  
その他（42）

- ・谷中でもっとも道幅が一定していない道路、飛び出しも多いので道幅を5mにしてほしい
- ・道路幅員6mは最低必要
- ・幅6mでは、たくさんの再建築NGが発生
- ・家が密集しすぎて道がせますぎる
- ・歩行空間を大きくする
- ・自転車を車道通行にして狭めの歩道でよい
- ・いまのままの一方通行でよい。混雑するのはお彼岸のときだけ。消防車が入れば充分
- ・一方通行の方向を変えて西日暮里方面からの通り抜け交通を減らし、電線の地中化やデザインも含めて歩行者優先の車道とすることが優先
- ・現在の道路の幅は歴史性があるので一律中心から3mとせず、道路境界から20cmぐらいとする。手前2階まで、3F,4Fを斜線で下がって建てる
- ・既存の道幅や線形を尊重したい。セットバックはするなら道路境界より0.2m程度でよい
- ・広すぎるとこれ以上車がよく走る
- ・通行人と住人の意見の間を取って
- ・車が通れるのは良いと思うが、道が狭いのでよくわからない
- ・現況でよい

## 【設問6の】道路Bでの壁面後退

- ・確保必要、大型車通行禁止
- ・地区12では確保必要
- ・地区12では確保必要も、容積率緩和も必要
- ・西側へ片側拡幅
- ・東側へ片側拡幅
- ・地区により必要
- ・地区12では確保すべき
- ・道路Aと同じ（道路中心から3m壁面後退）
- ・確保必要も土地小規模
- ・敷地小規模で厳しい
- ・確保した方が良いが、現実には敷地小規模で厳しい
- ・地権者負担過大
- ・敷地小規模で厳しい
- ・地区12では難しい
- ・小規模住宅では負担過大
- ・幅員狭く問題なので早急に拡幅すべき
- ・車道縮小で対応
- ・車道縮小で歩道確保
- ・既存道路部分で検討
- ・自動車通行不可へ
- ・地区12を歩行者道路とすべき。拡幅は都市計画道路廃止の意図に反する
- ・交通規制や電線類地中化で対応（2）
- ・歩行空間確保より車の速度制限
- ・歩行空間確保より車の速度制限（取締強化）
- ・歩行者・自転車安全対策必要
- ・現状で問題なし
- ・道空間の魅力喪失
- ・拡幅は街並みを壊す
- ・道路B沿いの特徴ある建物の保存ルール必要（2）
- ・別の制度で現状建物保存
- ・沿道住民の同意必要
- ・幅員決定基準の明確化必要
- ・法的権利不明
- ・時間と費用をかけ過ぎ
- ・数値やゆとりのみ優先し過ぎ、行政の課題
- ・歩行空間は区で借上げか？
- ・歩行者優先にして通路の入口に「ガタガタ面」を設ける
- ・消火活動の妨げになる看板等は撤去する（確保すると車のスピードが上がり危険）



- ・ 通行人と住人の意見の間を取るべき ・ 確保した方が良いが、敷地が狭い
- ・ 現状維持。車と人が互いに気を配りながら利用することが大切 ・ 確保すると土地が無くなる
- ・ 現状維持
- ・ 確保した方が良いとは思いますが、きちんと対応はできるのか？敷地内を他人が多数行き来するのは嫌だ

## 【設問7の】商店街のルール

- ・1階店舗利用（ルールの例で良いなど）（39）
- ・1階は商業施設、2階はマッサージ店など
- ・商店街発展・活性化のためルールは必要（2）
- ・緩いルールは必要
- ・商店街の人達が考えたルールが良い（2）
- ・1階用途制限は地元が決定
- ・一定規模建築は店舗等付置義務
- ・今後商店街で建築する高層ビルは商業施設に限る
- ・夜間営業時間規制
- ・ルール強制反対
- ・商店街は全て店舗が良い
- ・商店街の通りは全て商店とする
- ・商業施設に限定
- ・住商混在防止
- ・出来るだけ店舗の立地
- ・建物、広告物等形態意匠色彩の規制又は工夫（19）
- ・道路への商品等はみ出しを規制すべき
- ・谷中銀座通りの道路への商品等はみ出しは規制
- ・マナーや美観の向上（13）
- ・大型店等立地規制（11）
- ・地元向け商店街づくり（5）
- ・風俗店制限（4）
- ・健全な商店街づくり
- ・観光地化よりも地元向け商店街づくり（4）
- ・観光と地元住民向け店舗の調和
- ・観光地化も考慮した商店街づくり
- ・店舗の多様性（チェーン店出店規制）
- ・店舗、事務所、ギャラリー、医院など多様な用途が望ましい
- ・店舗の種類を制限する
- ・店舗併用住宅を優遇
- ・店舗の連続性、設置義務化（4）
- ・1階店舗に区が協力して店探し
- ・空き家にならないようにする
- ・個店に限定
- ・空き店舗活用（2）
- ・商店街活性化や空き店舗活用の経営コンサルタント誘致
- ・専門家に相談
- ・トイレ設置（2）
- ・車の通行規制（3）

- ・歩行者と自転車の分離（２）
- ・駐車場確保、車の通行規制
- ・駐輪場確保（自転車通行規制）
- ・電線類地中化
- ・歩行者天国
- ・スムーズに買い物が出来る商店街
- ・商店会への加入義務化
- ・商店街の一体化
- ・谷中らしい店づくり（２）
- ・谷中の知名度向上を活用
- ・落ち着きと調和
- ・周辺との調和
- ・賑やかだが落ち着いた店舗が良い
- ・店舗で賑わいづくり
- ・店舗優先のまちづくり
- ・個店主体の商店街
- ・谷中銀座の道路拡幅と老朽建物の共同建替え促進
- ・賃料の助成、店舗へ助成金を支給
- ・店舗経営へ減免措置
- ・後継者無く閉店多い、若い人が新規開店、区等が一定期間援助してはどうか
- ・ルールを区が検討すべき
- ・子供から高齢者まで集えるコミュニティスペースづくり
- ・会話コミュニケーションの出来る場づくり
- ・子連れ客には割引
- ・B級グルメの店があると良い
- ・昭和レトロな街づくり、昔ながらの味わいある店づくり
- ・品のある店づくり
- ・雑多な商店は不要
- ・営業時間
- ・古い建物、店舗等の再発見
- ・日本的な商品・サービス提供に限定
- ・長く続けられる店舗
- ・早くしないと谷中の街並みが壊れる
- ・1階店舗利用限定に賛成（ルールの例が良い）
- ・大型店等立地規制
- ・座れるオープンスペースが必要
- ・自転車の通行規制 マナーや美観の向上
- ・休憩のできるオープンスペースを作る 特徴のある商店が多くなるといい
- ・風俗店制限
- ・住民による協議が必要

- ・夜間営業時間規制
- ・マナーや美観の向上
- ・歴史と下町の雰囲気を持たせる事、看板禁止
- ・道路使用許可の手続きもなく特定の団体、集団が占拠して周囲に迷惑を掛けています。ゴミのポイ捨ても多く、特にゴミ箱の設置は急務です。
- ・谷中商店街の町並保全の為
- ・住民による協議が必要
- ・マナーや美観の向上
- ・地元住民が買物にいける商店が少ない。この観光ブーム去ったときに、スーパー・大型ドラッグストアばかりでは住民の定着率が悪くなり谷中のカラーはグレー色になる。色どりのある町にする為に何らかの規制、補助が必須。
- ・1階店舗利用限定に反対
- ・車の通行制限と徒歩観光を希望
- ・景観、静かさ重視
- ・防犯の徹底
- ・雰囲気を大切に
- ・交通マナー、車道や横断歩道ではない所を堂々と渡っていくので危ない
- ・歩行者用道路をお店として使用しない。
- ・長期間シャッターを閉めっぱなしにしない。
- ・道路に商品などを置いて私有化するのはやめて欲しい
- ・空き家は不可
- ・ある程度の職種は定めてもよいとおもう
- ・飲食店舗の場合、ゴミ箱の設置、清掃の責任を負わず
- ・調和のため
- ・屋外サインや近隣住民とのコミュニケーションマナーなど（音や光、騒音など）
- ・業種の規制 地元の人が買物出来る町にして欲しい
- ・商店街組織への強制加入
- ・歩行者の流れが滞らないような仕組みが必要
- ・昭和の下町の雰囲気を望む
- ・1階部分の使用権を店舗営業希望する者に認める（地主の権利制限）
- ・道路拡張を行うことが先決
- ・道路拡張を希望
- ・地域に合ったルールを検討する事が必要
- ・商店街で閉店している店を店舗にする
- ・設問9のようなルールにのっとった整然とした町並
- ・日本文化のある店を増やす

## 自由意見要約

### 【設問1 関連】

- ・道路斜線制限がなくなると道が暗くなり町の雰囲気も暗くなる
- ・小敷地での空間確保には高さを上げるしかない
- ・最高高さ 12mをインセンティブとするなら、日影規制の緩和も同時に行わないと不公平
- ・高さ 10m とし、20m 以上の例外は認めない
- ・緊急車両が通行できることが目的
- ・設問(1)はわかりにくい
- ・高い建物は不要
- ・景観を失わないように、高い建物には規制をしたほうが良い
- ・高さ制限を行う事で、地域と土地の資産価値が長く保てる
- ・高層マンションは不要
- ・階数ではなく日照状況を定めるような案を検討してほしい

## 【設問2 関連】

- ・谷中の癒し空間を高い建物などで失わないで欲しい
- ・高層化抑制ルールは必要。マンション等は街の質を低下させる
- ・高い建物は不要。小さい家は現状維持でも不利益とならないようお願いしたい
- ・4階でも高い、6階以上になれば「ゲタばきマンション通り」になり風情もなくなる
- ・地盤の弱い谷中地区では、防災上の建物高さ制限や空間の確保は必要
- ・マンションでも圧迫感がなく空が広く感じられとてもよいものがある
- ・谷中の景観も大切だが、安全な生活上少し高層化して土地にゆとりを持つ事も必要
- ・現在4階の老朽ビル建替えの際には6～7階を希望
- ・高い建物は不要
- ・景観を失わないように、高い建物には規制をしたほうが良い
- ・高さ制限を行う事で、地域と土地の資産価値が長く保てる
- ・近商エリアの高さ制限は緩和不要、現行法内でよい
- ・階数ではなく日照状況を定めるような案を検討してほしい

**【設問3 関連】**

- ・地価を考えれば15坪以下でも仕方ない(若い人達が増えない)
- ・15坪未満の住宅ではゆとり空間を定められるのは厳しい
- ・谷中4丁目は小敷地が多いことを考慮してほしい

#### 【設問4 関連】

- ・歩行空間として敷地利用は、実質的に敷地が減ることか？そこがわかりにくい
- ・50㎡程度の敷地ではセットバックしても4階がギリギリだ
- ・苦労して取得した小さな敷地を無償で手離したくはない。特に2項道路沿いの狭い土地は役に立たなくなるので何らかの対策要請
- ・セットバックを嫌がるリフォームを原則認めないで欲しい
- ・ゆとり空間を提供するならエレベーター設置補助が欲しい
- ・無理に設けると苦しくなる。長く住みたい人には厳しい条件である
- ・狭い道路でのセットバックを希望 リフォーム等でもセットバックするよう強制力や報酬を出してほしい
- ・セットバックを厳しく進めて道を広げ、災害に備えることが先決
- ・道路を広げると違法駐車が増え、逆に歩行や自転車の通行ができなくなるので、小さな救急車や消防車を導入すればよい
- ・建て替の場合、セットバックすると面積が少なくなる為、柱残して現状で建てる。これではいつまでたっても道幅は広くならない
- ・谷中は基本的に徒歩観光、道路を広くして車の通過道路にしたり高層ビルが建つことは谷中に似合わない
- ・狭い歩道が多く歩行者が危険（4）商店街（よみせ通り）は車通りが多く、通学路にもなっているため歩道を設けるべき。他にも狭い道にも歩道を設けて、子供達やお年寄が安心して歩けるようにすべき
- ・道を広くするならクランクをつくるなど車がスピードを出せない工夫もしてほしい
- ・道路拡張により谷中地区は主道路の抜け道になり交通渋滞が今迄以上になることが考えられる
- ・現状で歩行に困難しない、観光客対応なのか
- ・道が広くなれば車通りが増える、徒歩優先の町づくりの方が現状に合っている
- ・車の通行を居住者に限る（道路Aも含む）
- ・歩行者メインの道づくりが必要。災害時の備えとして要所に小型消防車を配備する
- ・地権者の協力も必要だが、現状を考慮すると、行政主導による道路整備は必要。ルールも適用すべき



### 【設問5 関連】

- ・小規模敷地では厳しい。支援策はあるのか
- ・車の交通量が多いため広げてほしい
- ・歩行空間と道路の間にさくの設置、駐車禁止
- ・道路 A の交通対策要望（車のスピード違反・騒音）
- ・歩行空間として敷地利用は、実質的に敷地が減ることか？そこがわかりにくい
- ・無理に設けると苦るしくなる。長く住みたい人には厳しい条件である
- ・電柱等障害物を無くしてほしい
- ・道路 A・B・C で、歩道と車道の境にガードレールを設置してほしい
- ・車の通行を居住者に限る（道路 A も含む）

### 【設問6 関連】

- ・小規模敷地では厳しい。支援策はあるのか
- ・車の交通量が多いため広げてほしい
- ・危険な道なのですぐに車の通行制限など対策検討してほしい
- ・歩行者と車の接触事故が多い
- ・歩行空間として敷地利用は、実質的に敷地が減ることか？そこがわかりにくい
- ・無理に設けると苦るしくなる。長く住みたい人には厳しい条件である
- ・道路 A・B・C で、歩道と車道の境にガードレールを設置してほしい

## 【設問7 関連】

- ・観光客中心か地元住民中心の商店街かを考える必要あり。住民にとり不便な商店街となりつつある
- ・外国人観光客などが、街全体で楽しめる工夫、対応が足りない
- ・夜7時過ぎるとほとんど店を閉めてしまう。スーパーマーケットも少ない。このため夜は暗くさびしい。若い人には住みにくく、外国人には遊ぶ楽しみもない町になっている
- ・祭り時のように通る人々がウキウキする通りであってほしい
- ・チェーン店の規制がむずかしいなら、個人店向けの補助等をしてほしい
- ・問7→用途規制は逆効果で空室増える
- ・谷中銀座のように地域住民の生活物品が買えなくなる(観光客目当ての店ばかりになって来た)ような開発は止めて欲しい
- ・土日は混んで住民は買物しにくい、来街者から入場料をとって住民に還元希望(ゴミの処分、道の整備等)
- ・小店舗多い商店街に突然大規模マンション建設されると戸惑う、早急な対策を希望
- ・人気店舗前の行列は迷惑・排除
- ・はみだし看板は迷惑
- ・観光客が増えすぎて、お年寄りが歩行や買物に不自由している。静かな寺町、地元民のための商店街に戻れたらと思う
- ・商店街のゴミすて対策(裏路地も含む対策)
- ・下町観光名所として商店街通りA~Cの町並はコンセプトを決めて特徴ある姿にして欲しい
- ・商店街の外観や短絡的な商品の取扱ではなく、谷中に来れば買えるこだわりのある商品を取り扱うべき
- ・観光客相手になっており、住民には益々使いづらく不便になっている。住民の生活を基本に考えてほしい(商店街)駐車場や駐輪場が少なく歩行者が危険
- ・自転車乗入制限をしてほしい(土・日・休日・盆・暮れ)。駐輪設備と公衆トイレを作ってほしい
- ・道路にはみ出して商売している店があり混雑を助長にもなる、又、災害時には観光客等の避難に危険なので、行政の力で強制的にルールを徹底してほしい
- ・商店街など人が多い場所の古い建物は耐震勧告しても良いのではないか
- ・夜店通りは台東区側のみ制限ではなく文京区とも連携した方がよい。また車の通行対策もしてほしい
- ・駐輪駐車場のルールや商店への納品車の停車スペース等を考慮してほしい
- ・谷中銀座のように夜店通りも文京区側と話し合ってよりよい雰囲気を作ってほしい
- ・店がほしい
- ・味わいのある商店街の形成を望む
- ・強制ではなく、ルールに沿ってその様をお願いする方がまとまるし連帯感があり各種のイベントもやりやすい

### 【設問 8 関連】

- ・ 地区番号 8～11 はルールを定めたほうが良い
- ・ 住宅地と商店が近いので酔った観光客が深夜に大声で騒がないよう規制してほしい
- ・ 性風俗営業のみ排除したい
- ・ 防音対策がしっかりなされていればクラブやライブハウスは可。ただし性風俗、ギャンブル、パチンコ等は認めない
- ・ ナイトクラブについてはわからない
- ・ 定義をもっと詳しく知りたい
- ・ ナイトクラブに限らず、パチンコや風俗の規制もしてほしい
- ・ ナイトクラブは不要
- ・ ナイトクラブよりもパチンコ店やゲームセンターを規制してほしい

## 【設問9 関連】

- ・現状維持のため規制は厳しくてよい
- ・昔ながらの落ちついた街なみを希望
- ・谷中街並景観維持基金の創設。外部商業者の加入義務
- ・寺町らしい静かさ上品さ安全・安心、美しい伝統の町であり続けたい
- ・今更できない
- ・設問9:ハウスメーカーのサイディングを止めさせないと街の良さが失われる
- ・寺町に合う和風、古風な日本家屋にした場合、得点をつける
- ・谷中も、川越、祇園のように未永く落ち着いたまちに作りあげて欲しい
- ・「川越」のように谷中にふさわしい街並を希望。50年-100年後も見据えた街づくり
- ・特徴あるまち並みを活かすため、リホームにも一定のルールを定めるべき。ただし支援制度必要
- ・昭和の街並み・景観はルールを持って残すべき。空が広いことは寺町にとっても合っている
- ・デザイン統一と言っても費用が問題、個人の好み等では強制できない
- ・歴史ある街並み維持のため、古い木造建築の取り壊しには規制を設けたほうが良い
- ・街並み保存のルールは推進すべき
- ・クリーンでデザインされた美しい町並みを希望
- ・あまりにも奇抜なものや色は規制すべき
- ・谷中の趣ある街並みは一度失ったら戻らないので、保全の取組みを行政に期待
- ・高い建物で谷中の古き良き街並が壊れているので守ってほしい
- ・広い通りの高層マンションは谷中の魅力をなくしている
- ・歴史ある景観を守り、安全な町づくりを望む
- ・景観のよい町になってほしい
- ・デザインを一律的に統一ではなく、各戸の個性を尊重する方が良い、画一的ではない方が好ましい
- ・貴重な寺まちの景観とスローライフを守りたい
- ・アンケートのような町並みを守る為には小敷地個々の再建では無理、共同で建替えられるように補助してはどうか
- ・地震災害に強くゆとりある道幅でかつ美しい景観の町であればよいと思う
- ・現在の消防法では建材選びの幅が無い、お金もかかるので補助してほしい
- ・地区を限定する
- ・伝統的町並みや寺を守るため、規制ルールだけではなく、税制緩和や防災、耐震支援、補助のできる制度事業を示してほしい（伝建など）
- ・谷中はかつての東京の姿が残る貴重なまち。地域全体でその景観を大切にしたい方がよい。時間がかかっても守っていききたい
- ・美観上、単に建物の高さや道路中心からの距離を規制するだけではなく、必要以上に明るい照明（広告物）を使用する店を建てさせないことが重要
- ・谷中らしい景観を大切にしたいなら規制すべき
- ・表通りのみ
- ・美観を整えるため、電柱等の地下埋設、看板・屋根の色・壁の質や色等を規制

- ・谷中は元々お寺等の家並みが魅力なので、まち並みを揃えて観光化してほしくない
- ・どちらとも言えないが、センスの悪い土産物屋やコンビニ・スーパー等は増やさないでほしい
- ・川越は単なる器だけで人の住む所ではない、ダメ
- ・この解答は外国人観光客に対する対応
- ・谷中の情緒あるたたずまいを残すには、まず無電柱化が優先であり、防災面から考えてもそれが先決
- ・ルールを定めるのは当然、災害にも強い町景観に
- ・住む人が入れかわった時には、区からのイメージ指導はしてもいいと思う。風情を残してほしい
- ・今や世界から注目されている谷中を、日本の観光資源としてだけでなく、文化的にも大切にしていかなければならないと思う

**【設問 10 関連】**

- ・空が広く見渡せるよう高層マンション等を規制すべき
- ・問 10→高さ規制は土地集約を妨げる
- ・境界線から 2mまでではなく全体とすべき
- ・現行のままで良い
- ・屋根の美しさなど寺町の風情を保持してほしい
- ・道路 A・B・C で、歩道と車道の境にガードレールを設置してほしい
- ・今までどおりで良い
- ・伝統的建造物保存地区にした上で 3 階 10mも考えては？

## 【設問 1 1 関連】

- ・防犯上の考慮必要
- ・生け垣等は手入れ・掃除が大変。防犯上も不安
- ・生け垣、ネットフェンス以外は構造の耐震規制必要
- ・ブロック塀もちゃんと作れば問題ないはず。生け垣でも倒れれば問題
- ・狭い道沿いのブロック塀をセットバック出来る場合は、補助金を出して新しい塀をさげて作って欲しい
- ・ネットフェンスも同じ色調とする
- ・「塀」についてもっと研究すべし。良いとする案が少なすぎる。もっと他にもあるはず
- ・通りは生け垣とするなどの緑が多い街にしたい
- ・ブロック塀以外にも、古い大木等手入れ不足の場所にもルールを定めてほしい(台風時枝折れ危険)
- ・高い塀が老朽化し倒壊が不安。区で塀の点検と補修の指導を要望
- ・設問 11 ブロック塀は 3 段まで
- ・設問 11、危険性指摘には同意、ブロック部分の高さを制限など、あまり負担のないルールが良い
- ・設問 11 定めたほうが良いが、古い石垣はできるだけ残したい
- ・地震対策としては制限賛成だが、前提として防犯など安全性対策上の保障が先決
- ・木密地にブロック塀が多すぎる
- ・安全なものであれば自由度は認める
- ・生垣は維持管理が問題
- ・どの道路か不明で回答できない
- ・生垣は緑化のために良い
- ・塀は防犯・プライバシーの保護の役割もあり、耐震性が確保されたものであれば良いと考える。どの様な塀だったら設置可能なのか検討が必要
- ・生け垣は維持費用かかる。かり込みは区がやるのか
- ・ブロック塀の上に植木を置いているのは落下が心配
- ・防犯面も考慮して、ブロック、生け垣、フェンスの良い面を取り入れて頑丈なものを考えてほしい
- ・定めた方が良い。特に防火面から生け垣がよい
- ・ブロック塀や石垣を新設する際の構造基準などは必要
- ・ネットフェンスに緑化はみすぼらしくなる、板塀も可にする方が良い
- ・ブロック塀の家が多いので子どもの登下校時など心配。つくり替えのための補助があればよい
- ・生垣は管理が大変
- ・密集地では 2 項道路を無視してブロック塀等を作っている所があり、消防活動も出来ず美観的にも悪く、何とかすべきだと思う
- ・ブロック塀は鉄筋を入れれば良いのでは。ネットフェンスでは敷地内が丸見えになるので困る
- ・ブロック塀でないほうが良い



- ・ブロック塀は早急にかえてほしい、軽量の壁などデザインが地域になじむものを推奨する
- ・質問 5, 7 とかぶるのでは？
- ・ブロック塀は危険
- ・ブロック塀は本当に危険、早めに対策してほしい
- ・ブロック塀禁止には賛成だが、美観を考慮し木塀なども検討すべき
- ・ブロック塀の危険性には同意するが、他の対策案も出すべき
- ・地震対策と美化の為、緑化をすすめてほしい

## 【防災関連】

- ・火災防止や緊急車両応来の確保が必要
- ・火災予防に重点を置いた街造り。特に老朽木造住宅は注意が必要
- ・災害（特に火災）が心配
- ・密集地は地震等災害に備え安全な街にしてほしい
- ・災害時を十分考慮した安全な街づくり実施を要望
- ・直下型地震後の整備計画、特に道路整備計画が必要
- ・敷地が狭いので火災が心配
- ・住民が少しずつ小さな土地を出し合い、防災にも強い古きよき谷中を守りたい

## 【道路・交通関連】

- ・災害のときに緊急の車が通れる事が大切
- ・防災面から道路幅を広くすべき。今のままでは 100 年たっても道は広くならない。リフォームについても道を広げるための規制が必要
- ・谷中らしさも大事だが、まずは緊急時に消防車も入ってこれない道路対策をしてほしい
- ・2 項道路整備の徹底。建替え後の検査推進
- ・道路 A、B、C の拡幅、環 4 計画の完全廃止、多くの歴史建造物がなくなる危機
- ・防災に関心あり、特に道路整備を推進してほしい
- ・セットバック必要なのに、柱 2 本残して新築同様にリフォームしている家がある。なぜ区は許可を出すのか？
- ・どこも道幅が狭いので防火や歩行者の安全のため一定の幅を確保してほしい
- ・道幅を広げて歩行者の安全確保の工夫をすべき
- ・密集地ではまずセットバック 2m、4m 道路整備からではないか
- ・とりあえずは 4m 道路整備を目指すべき
- ・狭あい道路をなくせば消防しやすいのか疑問
- ・セットバックのルール強化希望
- ・2 項道路にもかかわらずセットバックせず、道路を車庫にしているもよいものか、消防車や救急（タンカ等）の通行が困難
- ・道路の広さ・使いやすさは確保した方がよい
- ・道幅が広がるのは良いが、自転車や自動車のスピード増や、商店街の活気低下が心配
- ・狭い道でも消火活動ができる知恵を出し、住民の負担が少なくなる工夫を希望
- ・救急車が入る道が必要
- ・都道や谷中の道路を拡げると江戸風情なくなり車が多くなる
- ・道路に出している植木や埋め込んである岩をどうにかしてほしい。拡張した道路に植木やカラーコーンを置かない
- ・都市計画道路は廃止になるのか？
- ・まちづくりルールも大切だが、都市計画道路事業化促進が大切。ただし言問通りの計画は社寺・住宅内なので道路新設は実現不可能と考える
- ・一方通行の道が多く車のスピードが速く危険に感じる。スピード制御の工夫をしてほしい
- ・道路拡幅で車がスピードを出ないようにすべき
- ・歩行者の安全性を最優先としたい
- ・抜け道で危険、車の通行制限も必要
- ・車や自転車の駐車管理が問題
- ・狭い道でスピードを出す車が多く危ないので警察と協力し取締を強化を希望
- ・消防活動を理由に道を広げると街並が破壊され、自動車が走り回る街になる
- ・敷地内で歩行空間の提供よりも先に、車が安全に走行する対策をすべき。重大交通事故が起きてからでは遅い
- ・車の規制が必要
- ・歩行者の安全確保を十分にお願ひしたい
- ・道路整備も大事だが、まずは制限速度を守る整備をお願ひしたい

- ・ 地区 14 の東側道灌山通り入ってすぐの道を舗装してほしい、道がボコボコでひどい
- ・ 車が通り抜け出来ない道路なのに、幅員減少の立札しか無くナビにも載っている、途中まで車が入って来て困る
- ・ 谷中地区の細街路は 42 条 2 項道路ではなく 42 条 3 項道路として見返すべき、谷中の景観を保つ為にも
- ・ 自分の家の前の道路を駐車場として使っている事は許されるのか
- ・ 谷中地区内外で廃止予定の都市計画道路の廃止実施の時期と内容を明確にしてほしい
- ・ 地区整備計画の歩行路全てを禁煙道路にしてほしい
- ・ 谷中 4 丁目の路地に常時自転車やバイクを置くのはやめてほしい
- ・ よみせ通りは土・日だけでも昼間も通行止にしてほしい。催し物などが多く人通りもあり、より賑わうためにも安全のためにも。

## 【マナー等関連】

- ・ごみ屋敷対策行政へ要望
- ・敷地外に植木鉢や私物を置く、庭木の道路へのはりだしなど、道路を占有しているお店や家に規制・罰則が必要
- ・観光客の交通無視・観光マナー無視の問題あり。その対応も含めてまちづくりを考えてほしい
- ・トイレ整備
- ・歩きタバコやポイ捨て等、マナー向上も本計画と両輪で進める必要
- ・谷中4丁目までめぐりんの延伸
- ・長く暮らしたいので近隣の顔がわかるのが好ましい。高層マンションやオフィスは知らない人が増えて不安（ゴミマナー等）
- ・土地買収が必要な政策は不要。完成メドが不明
- ・保育所や託児所の建設にお金を使うべき
- ・谷中二丁目の崖の具合を点検して欲しい
- ・ゴミすて指定日を守る心がける事も、不燃化につながる
- ・都市計画道路廃止の先駆けとして全国の関係者が注目しており、これまでの形だけの地区計画ではなく、まちの特殊性を考慮した、ソフト面と連携する新しい都市行政の方向性を示すべき（その他）初音の森をもっと朝早くから開けて、早起きの子供が遊べるようにしてほしい
- ・コンビニ等商店への搬入車が朝何台も駐車しており通行しにくく高齢者には危険
- ・観光客のゴミ捨てマナーが悪いので、注意喚起が自然にできる町作りができるとうよい
- ・まちや住民にはそれぞれの生活と家があり、それらを商売の為に壊されるのは理不尽、出来る範囲で進めて欲しい
- ・空き家放置（放火、漏電、火事への不安）
- ・敷地外の樹木、植木の整備と指導（日照権の侵害、道が暗く犯罪への不安、電線の絡み断線への不安）
- ・敷地外のゴミ置き（放火、火事への不安）（消防車）道路が狭いので消防署に中型車の整備・配置を徹底してほしい
- ・現在やっている工事の騒音とゆれの方を考えてほしい
- ・民泊はやめてほしい
- ・民泊を規制してほしい
- ・外国人にも対応できる交番にしてほしい
- ・「ゆとり」が住んでる人の負担になったら馬鹿みたい
- ・観光客のマナーが悪く危険、ある程度のルールや掲示板での注意を促してほしい
- ・谷中らしい町並みを作り上げたい。
- ・いつまでたっても計画が進んでいない
- ・40年以上計画が進まずいらつく
- ・マナーが悪くポイ捨てが目立つ
- ・寺院を例外とするルールにはしてほしい。通りに面した寺院も多く、塀についても気になる

- ・緑地、公園も整備してほしい
- ・谷中地区は狭小地も多く、敷地外を自分勝手に使用している人がおり残念
- ・野良猫や鳩のエサやりなどで近隣住民が困っている

## 【ルールづくり関連】

- ・ 早急に進めるべき
- ・ つくすることに大賛成
- ・ 定めた方がよい
- ・ とても良いルールと思う。是非進めてほしい。
- ・ 定めないと「谷中のよさ」が失われる
- ・ 落ちついた街並み形成、活性化した街をつくるため、一定のルールも必要
- ・ 利害関係は発生するが、まち全体のためある程度の規制は必要。そのための行政ではないか
- ・ ルールが分からない人のために区からの説明をしてほしい
- ・ 建替えルールも大切だが、店前に物を出して歩行妨げ状態も改善してほしい
- ・ 現在の谷中は独特の魅力のある町。現状維持のルールが必要
- ・ 定めた方がよいが、狭い土地が多く難しいのではないか
- ・ 防災の観点から規制は絶対必要
- ・ ルールづくりをよろしく願いしたい
- ・ 軽い規制を希望。時代対応で緩かに変化する地域を希望
- ・ 建替えの際にはルールに沿った建物にする
- ・ 機能誘導については地区ごとの説明会開会など住民の合意形成に十分努めてほしい
- ・ 最近是人それぞれ自由になってしまったので「ルール」を決めて納得してもらうことが大切
- ・ 谷中地区に高層マンションが建つ計画を知り、ルールが無いことがわかった。まちづくり方針の策定ありがとう。今後もよろしく願いしたい
- ・ 住みよい谷中地区のまちづくり検討は有り難い
- ・ 谷中を観光地とするため、アンケートのような条例を早く定めた方がよい
- ・ 谷中暮らしを好む方は、ゆるやかな雰囲気や静かな生活を満喫しているのだと思う（のでルールを定めた方がよい）
- ・ 谷中のイメージを壊さぬようにある程度の規制を設ける必要あり
- ・ 規制を早くしないと、目標とする商店街も街並みも中途半端になる
- ・ ある程度町並の統一は必要と思うが、地域住民が快適に暮らしたまた来訪者にも心地良ければ、やたらなルール作りは自然にある美しさを損なう
- ・ 高さ制限、敷地面積の最低限度などを定めて、住民や観光客の安全を確保し、安心できる街にしたい
- ・ 何でもルール化すればいいというものでもないと思う
- ・ 新しいものと古いものの融合を楽しめるまちづくりを目指すべき、そのためにも規制やルールは必要
- ・ 景観の良いまち並みにする為にルールは不可欠
- ・ ルールづくりも大切だが、住民自ら襟を正し、皆で協力して谷中の街を守っていきたい

### 【電線類地中化への要望】

- ・地中化により、狭あい道路対策、歩行環境改善、景観改善、防災対策
- ・地中下の検討要望
- ・電柱を無くす事が道幅確保よりも早く対処すべき
- ・セットバックを行うのであれば、電柱の地中埋設も並行して行うべき
- ・電柱を撤去し街路樹を植える
- ・まず電柱地中化で、歩行者のゆとりと景観確保すべき
- ・電柱を無くしてほしい
- ・安全対策上、無電柱化が急務
- ・電柱、電線の地中下推進
- ・電柱を地下に
- ・電柱の地中埋設進めるべき
- ・路地の無電柱化
- ・谷中コミュニティーセンター前の道の無電柱化（ゴミ出しで道が塞がり危険、交通多し）
- ・無電柱化を早く進めてほしい
- ・防火・防災・景観にとって有益なので、私道も含めて電柱の地中化をして欲しい
- ・優しい街づくり、電線も無くしてほしい
- ・樹木の伐採をやめ、緑溢れる町をつかっていきたい、電柱の地下埋設も進めるべき
- ・電柱、電線の地中化を期待
- ・無電柱化が先決



### 【谷中らしさ維持保全関連】

- ・寺町らしいゆったりとした街づくりは大切
- ・谷中の歴史にふさわしいまちづくり希望
- ・東京の谷中ではなく「世界の谷中」となってほしい
- ・谷中ブランドが確立できるような魅力ある街づくりを希望します。
- ・寺町らしい建物にする様に規制した方が良い
- ・寺院、墓地、小家屋が多い雰囲気大切にしたい
- ・谷中の町並みは新旧高低色々な材質の家が寄り集まり、路地沿いの長屋やトタンのアパートなどその雑多さの中に緑の寺院が点在している面白さがあった
- ・谷根千の遺産を保護・保存しつつ活かす都市とし、日本の代表的観光都市として国の収入にも貢献
- ・谷中のホッとする通りの現状を維持して欲しい
- ・防災と歴史的建物の保存（安全性と景観）の論争は多数決では決められない
- ・谷中の下町らしい街並が大好きなので意図のある整備について賛成
- ・全体像をパースで示しては
- ・ゆとりのある道や美しい町並は大きな範囲で総合的にめざす
- ・「谷根千」の魅力を踏まえ損なわないで安全な街づくりを希望
- ・谷根千人気で人が多く集まるようになり、勝手な活動や人気店舗の混雑など住民との間に迷惑が多くなった
- ・ネット上で谷中が住みにくい街とあったが、生まれ住んでいる者として良い町にしてもらいたい
- ・人は住むにも観光にも空が必要
- ・どうして今住んでいる人が住み続けられないようなことをするのか、静かに住みたい
- ・安心して住める静かな町を望む
- ・何をもちて谷中らしさと言うのか
- ・建物、道路ありきでなく、生活者の目線で路地、植木、人とのふれあいなど谷中の良さを考えてほしい
- ・谷中は寺町なので高層マンションや大型店などはふさわしくない
- ・谷中は公園が狭く、数も少ない。遊具に工夫がない。初音の森が防災利用の目的はわかるが、公園についてもっと考えて欲しい
- ・このまちづくりが谷中の素晴らしさを維持できるように期待
- ・ヒマラヤ杉残してほしい、谷中のシンボル
- ・マンションが増え過ぎて他の街と変わらなくなってきた
- ・セットバックすれば容積率を緩和するルール案だが、これで建替えると既存建物の壁面や高さに差が生じ、町並みにバラつきができてしまうので、道路斜線に即して3,5Fをセットバックしてのせる方がよい
- ・生活しやすい町づくりに注力してほしい。
- ・谷中の裏道風情が京都に似てるので、東京の「小京都」的なアピールすればよいと思う。お寺も多いのでオリンピック前の今こそ絶好チャンス(その他)昔からの街並みを守るのであれば、建物の高さ制限の他、大手スーパーに建設させずに商店街の協力で盛り上げて

行くのが望ましいではないか

- ・外国人観光客などが、街全体で楽しめる工夫、対応が足りない
- ・安心・安全・情緒ある素敵な街をつくってほしい
- ・塀の緑化や幅のあるルールは現状の谷中でなくなる
- ・月島や佃みたいに空がなくなるのは寂しい
- ・陽の当たらない薄暗い町、車優先の様な町づくりはやめてほしい。人間優先の住環境を考えてほしい
- ・歴史と文化の町、景観を損なわない、住民優先のまちづくりをしてほしい
- ・谷中らしい町作りに期待
- ・昔ながらの落ち着いた街並があるからこそ谷中は注目されているので整備には反対、古い街並を大切にしつつ防火防災を考えてほしい
- ・一律に整備してしまうと、谷中独特の昔ながらの街並みは失われる、上手に改修や建替をしていく事で、不揃いでも魅力的な街をつくりたい
- ・谷中は区から見離されていると感じていたが、やっとそれなりの観光力になった、台東区に谷中ありと言われるまちづくりをしてほしい
- ・古い街並みのなかにも新しいものが調和する日本の町家の様子を残したい、そのためには窮屈でないルールが必要
- ・下町情緒ある商業地、住宅地環境の調和されるような町づくりが必要
- ・住宅地・商業地区にも木々を植え、活気ある中にも美しい町づくりが必要。
- ・谷中の自然を壊す高層建築は建てないでほしい
- ・観光地化が進んで生活感が消え、買物も遠くのスーパーへ行かねばならず住みづらい
- ・下町風情を残しつつゆとりのある環境の整備が必須、落ちついた町並みを維持してほしい
- ・寺と歴史・文化の残る景観を生かしつつ現代的商業施設区域があるとよい
- ・町並みや景観はとても大切、墓地や寺町が残り自然豊かな谷中を維持してもらいたい
- ・谷中は基本的に徒歩観光、道路を広くして車の通過道路にしたり高層ビルが建つことは谷中に似合わない
- ・谷中の良い資源をうまく生かしてほしい
- ・緑を残して欲しい
- ・路地の魅力を残して欲しい
- ・谷中の街が好きなので住民にとってもよい環境をつくってほしい
- ・観光客は何を目当てに谷中に来るのか、ニーズを調査し、各町会を巻きこんで、地域の特徴を生かしたコンセプトを確立すべき
- ・谷中らしいまちづくりを望む
- ・地上の景観だけでなく、空への景観・空の見える街づくりも大事である
- ・安全を確保し、下町の良さを残して欲しい
- ・規制緩和、道路拡張は昔からの住民及び商店が外部資本により駆逐され、谷中の静けさが失われる懸念がある
- ・下町のイメージってこうだよ、という押しつけは我々の気持ちを考えなさすぎ、谷中は居住地であり観光地ではないことを理解してほしい

## 【その他】

### 〔対策、事業〕

- ・区主導の土地・建物買収による法定再開発の実施必要
- ・寺町・路地・古い街並みと防災との調和が必要
- ・大地震後の都市整備計画
- ・早急に再開発を進めて欲しい
- ・拡幅工事があると思っていたが工事はいつから始まるのか
- ・人口減の未来を見据え行政主導の大胆な区画整理を望む。大切なものは残し、統合など進め、価値ある共有空間を生んで欲しい
- ・区画整理が必要だと思う
- ・空き家対策を検討すべき（火災や不審者対策、取壊しによる空地化、ポケットパーク化など）
- ・角地の建替などには、建ぺい率と容積率を大きくしないと住人による建替は不可能では？  
区で買い取る等、安全の為に実現させてほしい
- ・観光推進や地域の防災・安全の為に整備は必要と考えるが、住民の生活が大幅に変わる整備は望まない

### 〔助成、規制緩和、優遇措置〕

- ・伝統的町並みや寺を守るため、規制ルールだけではなく、税制緩和や防災、耐震支援、補助のできる制度事業を示してほしい（伝建など）
- ・建ぺい率緩和で土地を生み出す
- ・ルールを定めるなら助成が必要
- ・容積率等の緩和は今後必要と考える
- ・道路に面しない建物には、防火建築とする助成金必要
- ・平屋など低め、耐震、補助必要
- ・住居専用地域になると収益を上げにくくなるので固定資産税の減免要望、相続税も大変
- ・足並みの揃わない一方的なルールは必要なし。助成金や特典がなければメリットなし。現時点で多数決は無理
- ・補助金や助成金は考えられているのか
- ・移動や建替え対象者への金銭的、精神的なフォローは手厚くしてほしい
- ・既存建物の保全、補強を行うときの税制、補助、融資が必要
- ・公道は幅員 6m 確保、私道は「3 項道路」として整備・管理。
- ・防災に強いまちづくりは必要だが金銭面や敷地規模等の問題あり
- ・既存建物（町屋など）の保存、活用に向けた助成金制度拡充
- ・チェーン店の規制がむずかしいなら、個人店向けの補助等をしてほしい
- ・昔からの住民と、魅力を感じて移り住んだ新しい住民のための取組みを行政に期待
- ・現在居住している者の建物を優遇してほしい

## 〔その他〕

- ・下町クーポン発行、店舗紹介マップ発行、インスタ映えする場所のアピール
- ・初音の森に大学病院誘致
- ・老人向カルチャーセンター
- ・ルールに同調した人々が住めば皆の意見が同じのため住みやすい町になると思う
- ・現在谷中は観光客の街、住民は住みにくい
- ・上野公園口の道路を早く整備
- ・街のこと、住民のことをよく考えていることに感謝
- ・我が家はRC造で地震には強い
- ・今後、人口が減り住みやすい地域を目指すためには、今手を打っておくことが必要
- ・子供が安全安心に通学、暮らせる街づくりを期待
- ・洗濯物の干し方の規制
- ・若い人達で明るく住みよいまちづくりをしてほしい
- ・良い街づくりに努力して下さい
- ・無秩序な整備は不可
- ・観光地なのに新しくオープンするのはコンビニにばかり。アンケート結果がきちんと反映されることを期待
- ・ご苦労様です
- ・地区番号1では高齢化を実感。子育てできる街づくりも大変重要
- ・地域コミュニティのために町会の役割を見直してはどうか
- ・老人独居多く、建替え難しい
- ・谷中の観光地化には反対、住宅地がベスト
- ・洗濯物の干し方を規制してほしい
- ・歩道と商業や住居空間の区別がない状態で観光地化が進んでおり、住みにくくなってきている
- ・違法建築を許さないで欲しい
- ・防災の観点から道路拡幅は必要だが、道幅優先が日本の良さを破壊してきたか行政は考えていない。子ども達の心の豊かさ、古き良きものを残しつつ安全も確保する知恵を出してほしい
- ・谷中に長年住んでいるが道幅を狭いと思った事はない。これが谷中であり理想と現実はちがうもの。小さい家では出来ない事がある
- ・新築、耐震家屋が増えたが、隣同士が以前より近接したり道にせり出したりと、よけい危険になっているのはどうしてか不思議・不信
- ・耐震工事をしたら家がひと回り大きくなって道路ギリギリになってしまった。建売住宅の住棟間隔も狭く新築でも地震でぶつかりそうで疑問が多い
- ・民泊施設が増え、自動販売機は路地にはみ出すなど無法状態だ
- ・目先の利益でなく未来に残して悔いのない建築をしてほしいと、建設業界にお願いしたい
- ・興味なし
- ・通りにキリシマツツジを植えて統一性あるときれい
- ・自転車レンタル

- ・改善計画には協力する
- ・直接規制を受ける地区の住民との円満合意を望む
- ・地区整備については基本は住民が決めるべき

## 〔意向調査について〕

- ・全体に配慮欠けるアンケート、残念
- ・設問はもっといいにすべき。アンケートの呈をなしていない
- ・説明内容が素人にはむずかしいアンケートだ
- ・分かりやすいアンケートにしてほしかった
- ・選択形式だけでなく、広く意見を伺う機会を多くすべき
- ・よく分からない設問があるが、設問 1、2、7、9、10 の回答は 1
- ・各地区で懇談会を開催してはどうか
- ・今回意向調査の目的が疑問。行政の介入はやめてほしい
- ・災害時の道路と宅地の関係・基準が不明確なアンケート
- ・質問が難しい
- ・同じ世帯の 2 権利者に別々で郵送で来たが税金のムダ使い
- ・質問内容がかなり専門的なので高齢者には分かりにくい
- ・この計画について時間とお税金かけてどこがどう良くなったか結果が知りたい
- ・全員合意は得られずとも全体利益のためにすべきことはトップダウンでやるべき、結果的に地域の為になるはず
- ・いきなりアンケートを送り投函期限を設けるのは都市計画手続きの既成事実化以外の何ものでもない。このくらいのスペースでは書き切れないので改めて意見を送付する
- ・地図が小さく権利の所在場所がよく分からない。地図は大きく載せるべきでした
- ・地区番号 3,4,10,12 を中心に別の制度導入提案を同時にすべき。地区計画だけでは谷中は守れない。このことを PR すべき
- ・分かりづらいアンケート
- ・アンケートのあり方に問題あり、高齢者には難しい、回答の選択を増やして分かりやすくしてほしい
- ・調査内容が難しく理解できず記入している
- ・観光都市をめざすのか、住宅地なのか設問では分からない
- ・内容が分かりにくいので説明会等が必要
- ・木密地域とその他地区とは別にした方が分かりやすい
- ・住宅地として今後とも考えて欲しい
- ・隣区との足並を揃えた取組
- ・住民それぞれの都合もあるので、できるだけ意見を聞いてほしい
- ・道路拡幅、容積率緩和だけでは建替促進、道路拡幅のみ優先のアンケートになっている。保全支援策や電線類地中化も示すべき
- ・アンケートを読むだけでも目がかすみ無理
- ・送付物の誤り指摘、不信感
- ・アンケート調査表の紙を節約すべき、アンケート結果も送付するべき
- ・何度もハガキを送るほど回答が必要なら、もっと期限に余裕をもたせるべきだし、ハガキ形式なのも面倒
- ・事前に説明会を実施して欲しかった
- ・地権者が勉強できるようにして、意見を言える場を設けるべき